

DENSO
Crafting the Core

統合報告書 2023

2023年3月期

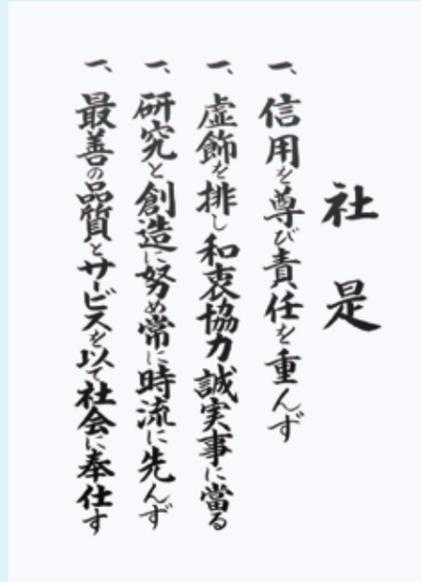


社是

日本電装の創業から7年後の1956年、すべての社員が明確な自覚のもとに新しい発展に向かって前進していくために、トヨタ自動車から分離独立する以前からの社員の心構えを守り育み、後世へ伝えるべく、社是を制定しました。

そしてこの社是に込められた価値観は不変のまま、社会環境の変化に合わせて、社是の精神を現代の言葉で明確化すべく、1994年に「デンソー基本理念」を制定。さらに海外グループ会社や現地社員が飛躍的に増加してきた中で、世界中のデンソー社員へグローバルにこの価値観を共有するため、2004年に「デンソースピリット」を制定しました。

デンソーの発展のバイタリティーとして社是に記された4つの心得は、現在まで脈々と受け継がれ、グローバル約17万人の社員の中に息づいています。



デンソー基本理念

世界と未来をみつめ 新しい価値の創造を通じて 人々の幸福に貢献する

デンソースピリット

先進、信頼、そして総智・総力の精神。

1949年の設立以来培ってきた価値観や信念を明文化し、世界中のデンソー社員と共有したものです。デンソースピリットは、社会や人々のために貢献する原動力や競争力となる私たちの行動指針です。

先進 デンソーにしかできない 驚きや感動を提供する	信頼 お客様の期待を超える 安心や喜びを届ける	総智・総力 チームの力で 最大の成果を発揮する
先取	品質第一	コミュニケーション
創造	現地現物	チームワーク
挑戦	カイゼン	人財育成

「デンソー統合報告書2023」の発行にあたって

デンソーでは、当社の持続的な企業価値向上に向けた取り組みについて、投資家をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様へ、より一層ご理解を深めていただけるよう、統合報告書を毎年発行しています。

「統合報告書2023」では、創業以来変わることのない当社の価値創造プロセスを根幹に、2030年長期方針を実現するための環境・安心戦略やそれを支える財務戦略、そして近年注目が高まる非財務資本の強化策などを具体的に掲載しています。本報告書を通じて、当社が過去から現在、そして未来に向けて一貫した信念を持ち、技術で社会課題を解決する企業であることをご理解いただけますと幸いです。

当社は引き続き、ステークホルダーの皆様への適時・的確な情報開示と積極的な対話に努めていきます。本報告書が、企業価値の協創に向けてより有用なコミュニケーションツールになるよう、皆様からの忌憚のないご意見・ご要望をお待ちしています。

最後に、本報告書の作成プロセスが正当であり、記載内容が正確であることを、ここに表明いたします。



CFO
代表取締役 副社長
松井 靖

編集方針

「統合報告書2023」は、業績や営業概況、経営戦略などの財務情報のご提供に加え、成長を支える基盤としての「環境・社会・ガバナンス(ESG)」といった「見えない資産」である非財務情報を統合的にご紹介することで、デンソーが社会に対してどのような価値を提供しているのか、その企業価値向上のプロセスを分かりやすく報告する「統合レポート」として編集しています。

株主・投資家をはじめとしたステークホルダーの皆様へ、デンソーが長期的に企業価値を創造し、持続可能な社会の実現を目指した取り組みに励んでいることをご理解いただければ幸いです。

作成にあたっては、IFRS財団が提唱する「統合報告フレームワーク」と、経済産業省による「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」、内閣府による「知財・無形資産ガバナンスガイドライン」を参照しました。また、社会性報告や環境報告については、ホームページの「サステナビリティ」で詳細情報を掲載していますので、ご覧ください。



報告対象範囲

対象組織 株式会社デンソーおよびデンソーグループ(「(株)デンソー」や、「(単体)」と表記のあるところは、株式会社デンソー単体を示します。)

報告対象期間 2022年度(2022年4月~2023年3月)を主たる活動期間としています。一部に2023年4月以降の活動内容を含みます。

対象読者 デンソーグループと関わるすべてのステークホルダーの皆様

将来見通しに関する注意事項

本報告書の記載内容のうち、歴史的事実ではないものは、将来に関する見通しおよび計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは、本報告書の記載とは異なる可能性があります。

「統合報告書2023」用語

ICE : Internal Combustion Engine (内燃機関)

BEV : Battery Electric Vehicle (電気自動車)

HEV : Hybrid Electric Vehicle (ハイブリッド車)

PHEV : Plug in Hybrid Electric Vehicle (プラグインハイブリッド車)

FCEV : Fuel Cell Electric Vehicle (燃料電池車)

QRコード® : QRコードはデンソーウェアブの登録商標です。

表紙について

デンソーオリジナルのデザインエレメント「D-cross」を使用し、創業以来変わらず持ち続けている新価値創出への情熱・精神性を表現しました。クロスラインを強調することで、デンソーが人の幸せのために、そしてより良い未来のために、これから先も変わらずに社会に貢献していく姿勢を示しています。

統合報告書の位置付け

<p>財務情報</p> <p>デンソー ホームページ : 投資家情報</p>   <p>https://www.denso.com/jp/ja/about-us/investors/</p> <p>決算資料 / 有価証券報告書 など</p>	<p>統合報告書 (PDF版)</p>  <p>https://www.denso.com/jp/ja/about-us/investors/annual-report/</p>	<p>非財務情報</p> <p>デンソー ホームページ : サステナビリティ</p>   <p>https://www.denso.com/jp/ja/about-us/sustainability/</p> <p>環境への取り組み / 社会への取り組み / コーポレートガバナンス など</p>
 <p>デンソー Web サイト https://www.denso.com/jp/ja/</p>		



IRメール配信サービスのご案内

IRメール配信にご登録いただけますと、投資家ニュースを電子メールでお送りいたします。ご登録方法についてはこちらをご覧ください。

<https://www.denso.com/jp/ja/about-us/investors/>

(上記リンク先「投資家情報」のページ下部までスクロールしていただき、「個人投資家の皆様へ」をクリック、「IRメール配信登録」よりアクセスしてください。)

CONTENTS

4 At a Glance

6 MANAGEMENT MESSAGE



- 7 社長COOメッセージ
- 12 会長CEOメッセージ

14 デンソーの価値創造ストーリー



- 14 過去、現在、未来に向けて
- 16 革新と創造の歴史
- 20 デンソーの価値創造プロセス
- 22 培ってきた強み
- 26 積み上げてきた資本
- 28 受け継がれるサステナビリティ経営
- 30 特集 価値創造の実践

32 成長戦略

- 32 目指す姿に向けたロードマップ
- 34 事業環境認識
- 36 1 優先取組課題(マテリアリティ)
- 38 未来に向けた歩みとその成果
- 39 2 2025年中期方針
- 42 3 環境・安心戦略

48 事業別概況

- 48 事業ポートフォリオと創出価値
- 50 事業分析
- 52 貢献分野と主要製品
- 54 エレクトリフィケーションシステム
- 56 パワトレインシステム
- 58 サーマルシステム
- 60 モビリティエレクトロニクス
- 62 先進デバイス
- 64 FA・社会ソリューション
- 65 フードバリューチェーン

66 資本戦略

- 66 財務資本・CFO MESSAGE
- 74 人的資本
 - 77 CHRO MESSAGE
- 78 製造資本
 - 79 CMzO MESSAGE
- 80 知的資本
 - 84 CTO MESSAGE
 - 85 CSwO MESSAGE
 - 86 特集 5つの流れ
- 89 自然資本
 - 90 「環境」価値の最大化に向けた取り組み
- 94 社会・関係資本

98 コーポレートガバナンス

- 98 コーポレートガバナンス
- 108 DIALOG 社外取締役鼎談
- 112 取締役および監査役
- 114 リスクマネジメント
- 117 コンプライアンス

119 コーポレートデータ

- 119 Facts & Figures
- 122 10カ年データ
- 124 企業・株式情報
- 125 TCFD INDEX

統合報告書2023のポイント

統合報告書2023のテーマ

「統合報告書2023」は、新たな経営体制のもとで、足元の2025年中期方針を中心とした戦略の進捗とその道筋、また全社戦略の実現に向けた事業戦略・資本戦略や、これらの企業活動を支えるコーポレートガバナンスなどから構成しています。

全体を通して、「統合報告書2022」で掲載した「デンソーらしさ」を軸に、過去・現在・未来の連続的な流れを意識しながら、第二の創業期を迎えたデンソーの企業価値向上に向けてのストーリーを整理しました。また人的資本や知的資本などの非財務資本が、中長期的な競争優位性を確かなものにするという考えのもと、非財務資本と財務価値の関係を整理し、各資本戦略を掲載しています。

新規コンテンツ

■ P4-5 At a Glance

デンソーの全体像を一目で分かりやすく示すために、事業規模や各種製品、社会に提供する価値についてまとめています。

■ P26-27 積み上げてきた資本

それぞれの資本を強化することで、どのように事業成長や社会課題解決につながるのかについて、デンソーの具体的な取り組みとともに掲載しています。

■ P28-29 受け継がれるサステナビリティ経営

創業当時から実践してきたサステナビリティ経営について、その推進体制と具体的な事例、また社員メッセージで、サステナビリティ経営の実践の様子を掲載しています。

■ P50-51 事業分析

ステークホルダーの皆様との対話でいただいた主な関心ごとの一つである各事業の競争力について、Q&A形式で具体的な取り組みを掲載しています。

対話への活用とそのフィードバック

統合報告書を用いたステークホルダーの皆様との対話を積極的に推進しています。その中でいただいたご意見・ご要望については、可能な限り次年度の統合報告書へ反映するよう努めています。また、社員も重要なステークホルダーと捉え、統合報告書を活用した社員一人ひとりの企業価値意識の向上に取り組んでいます。

統合報告書2023 論理構成体系

本報告書はデンソーの価値創造ストーリーを説明するために下図の論理構成をもとに編集しています。

「統合報告書2023」は、デンソーの価値創造プロセスを読者の皆様に深く理解していただきながら、対話の機会を促進していくことを目的としています。冊子全体を通して、価値創造プロセスを読み解く上での主要な構成要素(経営理念や戦略、ガバナンスなど)を網羅しながら、統合的にお伝えできるよう、価値協創ガイダンスを参照しながらストーリーラインを組み立てて作成しています。下図は、ストーリーラインのもとになる主要な構成要素の論理構成(つながり)を示しています。また、知りたい情報にすぐにアクセスできるよう、各要素に属するキーワードを記載しています。

価値観	長期戦略	実行戦略	成果と重要な成果指標	ガバナンス
デンソーの社是と基本理念は、時を経ても変わらないデンソーの普遍的な考え方です。またサステナビリティ経営は創業以来、脈々と受け継がれてきたデンソーの根幹にある経営思想です。	デンソーの普遍的な考え方・価値観を軸に、デンソーが社会とともに成長を続けるための価値創造プロセスを策定しています。また、時代ごとの事業環境を踏まえて、2030年長期方針を策定しています。	2030年長期方針を達成するための優先取組課題(マテリアリティ)を設定しています。また、2030年長期方針を実現する道筋として、2025年中期方針と環境・安心戦略を策定しています。	創業以来積み上げてきた資本が、成長基盤として事業活動を支えています。そしてその事業が、主体となって戦略を実践することで、事業成長と社会課題解決の両立を実現します。	戦略を着実に実行し、持続的に企業価値を高めていくためのガバナンスの仕組みを整えています。
社是・基本理念	価値創造プロセス	優先取組課題(マテリアリティ)	資本戦略	コーポレートガバナンス
サステナビリティ経営	事業環境認識	2025年中期方針	事業戦略	
	2030年長期方針	環境・安心戦略	サステナビリティKPI	



実質的な対話・エンゲージメント

社外のステークホルダーとの対話のみならず、グローバル約17万人の社員一人ひとりの企業価値創造への意欲を高めるべく、統合報告書の社内活用を推進しています。